

島おこし協力隊ミッション ミニコラム

「色々あるある自転車の世界 お出かけがもっと楽しくなるEバイク！」

こんにちは。島おこし協力隊の豊田です。前は、ロードバイクってどんな乗り物？についてコラムを書かせていただきました。いろんな印象を持たれたかと思いますが、少しでも自転車に興味をもっていただけたら、嬉しいです。

今回は、ロードバイクやシティバイクだけでなく、いろいろな用途で楽しめる自転車の世界を紹介したいと思います。

みなさんEバイクという言葉、聞いたことがありますか？最近よく耳にされる方も多いかと思いますが、Eは英語で電動を意味する「Electricエレクトリック」のこと、つまり電動自転車です。ではいわゆるママチャリタイプ（シティ型）との違いはなんでしょうか？

シティ型もEバイクも、踏む力をアシストしてくれる乗り物ですが、用途や走れる距離が異なります。

シティ型は、実用性重視の乗り物。子どもや重いものを運ぶことができて、止まることが多い街中であって

も、漕ぎ出しが楽で、遅いスピードでも力強くアシストしてくれます。短距離型で安定して楽に走れる乗り物です。

対して、Eバイクは、シティ型のような実用性はもちろんのこと、スポーツバイクとほぼ同じ設計のままになっています。そのため、漕ぐ力がそのまま推進力につながり、加速やスピードをコントロールしながら乗る楽しさを味わうことができます。

いまやEバイクは非常にたくさん種類が増えています。クロスバイクやロードバイクはもちろん、オフロードと呼ばれる、山道や凹凸の悪路であっても走れるマウンテンバイクタイプ。

一般的な自転車に比べタイヤが小径で、小回りがきき、オシャレな見た目のミニベロタイプ。

ミニベロタイプはさらに、折り畳んで運べるものもあり、小型で折り畳んで持ち運べれば、車に載せる旅行先で乗ることもできますよ！



【日時】 11月12日(日) 9時～16時
受付8時50分～
【会場】 弓削港ひだまり公園
【内容】 詳しくは折り込みチラシと右記のQRコードご覧ください。

サイクリング振興
豊田 遥

弓削高校魅力化コーディネーター 中学生のみなさんへ：弓削高校体験入学会でお待ちしています！



例年、弓削高校の体験入学会は7月末に行われています。今回は、町内外あわせて40名を超える中学

生に参加いただきました。中には、寮生活に興味を持ち、神奈川県や千葉県から「地域みらい留学」を考える中学生が参加されました。今年は、11月5日の弓削高校文化祭で町内外の中学生向けに体験プログラムを検討中です。「地域みらい留学」オンライン説明会では、約230名の中学生が弓削高校の話を聞いてくれていることもあり、来年はますますにぎやかな弓削高校になる

ことと思います！文化祭を見に、そして体験入学会に参加しに、ぜひ弓削高校に来てくださいね！

高校魅力化コーディネーター
来住 美里

島おこし協力隊（移住定住）



移住定住・空き家バンク担当島おこし協力隊 柿沼です。先月のコラムでもご紹介させていただきましたが、着任後、初めて夏期の東京と大阪での移住フェアに参加させ

移住フェアに初参戦！

ていただきました！会場では沢山の移住を検討されている方々からのご相談、上島町の紹介などをさせていただきましたが、参加してみての感想としては、既に空き家バンクの利用者登録をされている方やフェアの後に上島町まで来訪いただいた方などもいて、皆さんとても移住に対し積極的な方が多かった印象でした。一方で上島町の場所など全く知らずに来られた方々には、穏やかな瀬戸内海での島暮らしに大変ご興味を持たれる方も多く、今

後移住を検討される方へも上島町がひとつの候補地になったのではないかと考えております。今後移住に関するイベントがまだまだ続きます。より多くの人に上島町の魅力発信や移住促進につながるよう努めていきたいと思っています。

移住定住
柿沼 祐一

島おこし協力隊（公営塾）

こんにちは！島おこし協力隊の中山です。この原稿を執筆しているのは9月になるのですが、9月9日(土)に弓削高校では運動会が実施されました。

私もゆめしま未来塾講師として運動会に参加させていただきました。昨年初めて参加したのですが、昨年と違って今年はコロナ規制がなくいつも通りの運動会が実施できたため、公営塾講師やPTAなど大人の出番も多く、私もいくつかの種目に参加し生徒たちと運動場を走ることにしました。

弓削高校や上島町の運動会の特徴は、なんといっても学年全員や町ぐる

わたしたちの運動会

みで実施するところだと思います。

私の地元の学校では、運動会以外の学年と一緒に競技することはほとんどなかったと記憶していますが、弓削高校ではどの種目も3学年と一緒に競技するため練習から学年を超えた交流がありとても楽しそうです。

応援団やアーチ制作なども高学年をリーダーに全学年で協力し合い、当日の運営も生徒たちが中心に動いている姿を見ると「わたしたちの運動会」という情熱が湧き、自然と「みんなで楽しくよいものを作り上げよう」という意識が芽生えているのだろうと思います。

「一人ひとりの役割が認識でき全員参加することでよいものが作れる」と、上島町の運動会には島づくりやまちづくりのヒントがありましたので、今後の活動においても、たくさんの人に関わっていただき、よいまちづくりができるよう、取り組んでいきたいと思っています。

ゆめしま未来塾
中山 なぎ